

# 下市→県への要望

資料

2015年7月15日

平成28年度神奈川県の実策・制度・予算に関する要望事項について（資料）

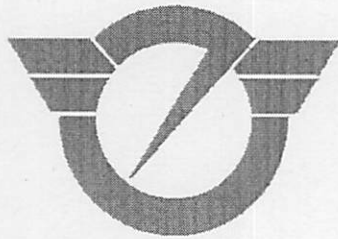
このことについては、藤沢市が神奈川県に対し毎年行っている神奈川県の施策・制度・予算への反映を目的とした要望事項について、28年度の要望として別紙のとおり取りまとめましたので、参考資料として配布いたします。

以上

〔事務担当  
企画政策課 内線2173〕

平成28年度 神奈川県の施策・制度・予算に関する要望

東京オリンピック・パラリンピック  
に向けた環境整備に係る要望



藤 沢 市

## 東京オリンピック・パラリンピックに向けた環境整備に係る要望

2015年（平成27年）6月8日に、国際オリンピック委員会（IOC）理事会において、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会セーリング競技会場として江の島（湘南港）が承認されました。

昨年来の会場見直しにおいては、ひとかたならぬご尽力を賜り、心より感謝申し上げますとともに、再び大会会場という名誉と大会開催による感動と期待を前に市民も喜びに沸いております。

その一方で、半世紀前の大会開催に伴い整備された公共施設は老朽化し、2020年大会のレガシーとして持続的に継承、発展を遂げるためには、再整備、老朽化対策等が必要となっております。

そのため、今後連携を密にし、協調して大会の成功に向けた取組を進めるに当たり、地元住民等からの要望を踏まえ、緊急かつ重要と想定される事項について、別紙のとおり取りまとめましたので、実現に向けて緊密な打ち合せの場を設けていただきますよう要望いたします。あわせて、ビーチバレーボールの事前キャンプ誘致に関する事項についても要望いたしますので、格別のご配慮をくださいますようお願い申し上げます。

2015年（平成27年）7月13日

神奈川県知事 黒岩 祐治 様

藤沢市長

鈴木 恒 夫

## 要望の経緯

2015年（平成27年）6月8日に国際オリンピック委員会（I O C）理事会において、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会セーリング競技会場として江の島（湘南港）が承認されました。

1964年大会に次ぐ2度目の開催となり、市民の大会開催に向けた機運も高まりをみせる中、2014年（平成26年）11月にI O C総会で採択された「オリンピック・アジェンダ2020」において、既存施設の最大限の活用が提言されています。一方で、前回大会の際に建設、築造された公共施設は、更新、長寿命化等の対応が迫られるとともに、バリアフリー、ユニバーサルデザイン化も求められているところです。

安全、円滑かつ盛大に大会運営を図るためには、周辺環境を含めた再整備が必要になるとともに、2020年以降のレガシーとなるよう持続的な地域の価値の維持、創出が必要となるため、県市が協調して取り組む中で、役割分担を明確化していくことが必要であると考えます。

また、市民協働の「未来をつかむ東京オリンピック・パラリンピック藤沢市誘致・支援委員会」では、本大会の支援に加え、ビーチバレーボールの事前キャンプ誘致にも取り組んでいます。



## 大会に向けて想定される重要事項及び要望事項

競技大会の実施と事前キャンプの実施に向けて、次の事項が想定されますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

### <1 競技大会全般について>

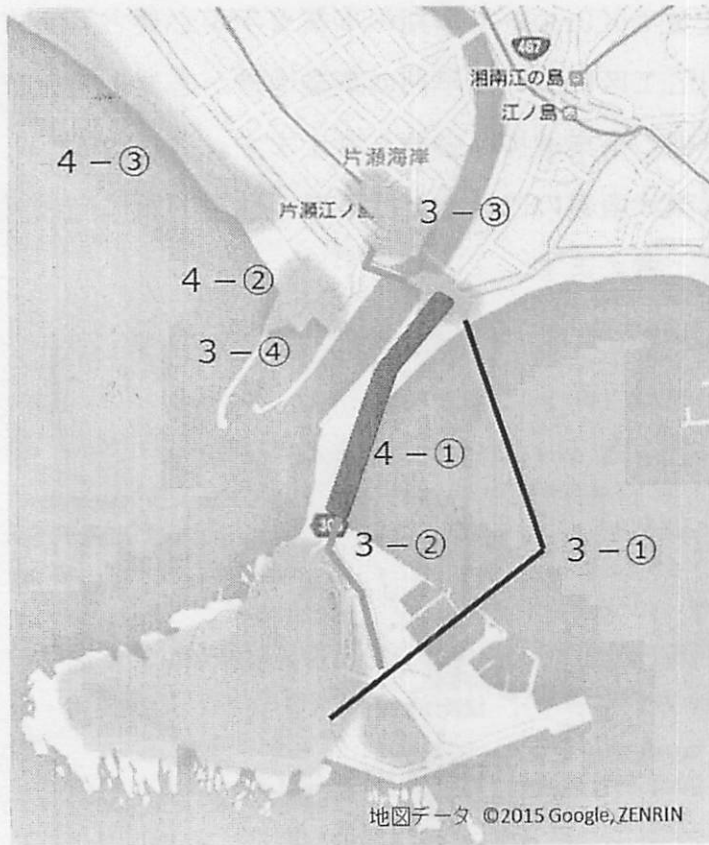
- ① 大会の成功と計画的なレガシーの活用により、マリンスポーツの継承、発展と地域の持続的な活性化に向けて、協調して取組を推進することが必要と考えます。
- ② 県市の役割分担を明確化し、責任ある協力体制を確立するとともに、課題の効果的な解決に向け、緊密な打ち合わせの場を設けることが必要と考えます。
- ③ 大会運営においては、湘南港の停泊艇、陸置艇の移設、広域的な漁業関係者との調整、交通対応等が想定されることから、対象となる自治体との連携を強化することが必要と考えます。

### <2 セーリング競技の大会実施について>

- ① 競技関係団体等から要望の多い、江の島ヨットハーバー内の艇庫（保管庫）、修理庫等の恒久的な競技関連施設の整備について検討することが求められています。
- ② プレ大会、テストマッチ等も含め、セキュリティ等を目的とした規制については、催事等との重複を避けるため、早期にその時期と範囲を明確にすることが必要と考えます。
- ③ 消防、救急体制、特に水難救助体制については、その施設、資機材等の整備に係る補助制度等を創設するよう、関係団体に働きかけることが必要と考えます。
- ④ 大会運営に起因する事業については、施設設備に係る整備事業だけでなく、催事等ソフト事業を含めた周辺事業も対象とする幅広い補助制度等を創設するよう、関係団体に働きかけることが必要と考えます。

### 〈3 周辺の移動環境等の整備について〉

- ① 観戦者等に対するバリアフリー、ユニバーサルデザインについては、江の島入口地下道をはじめとする競技会場までの整備だけでなく、大会会場以外の江の島島内のエリアについても同様の整備が求められています。
- ② オリンピックの環境への配慮の視点を踏まえ、駅等と各会場を結ぶ電気、ハイブリッド等の次世代型環境配慮移動システムの導入可能性の検討が必要と考えます。
- ③ 小田急江ノ島線片瀬江ノ島駅駅舎の改良及び駅前広場の拡張整備について、小田急電鉄の事業着手を促進する支援が必要と考えます。
- ④ 漁船の受入に必要な片瀬漁港の施設整備に対する支援が必要と考えます。



自動運転電動カート  
(古宇利オーシャンタワー (沖縄県))



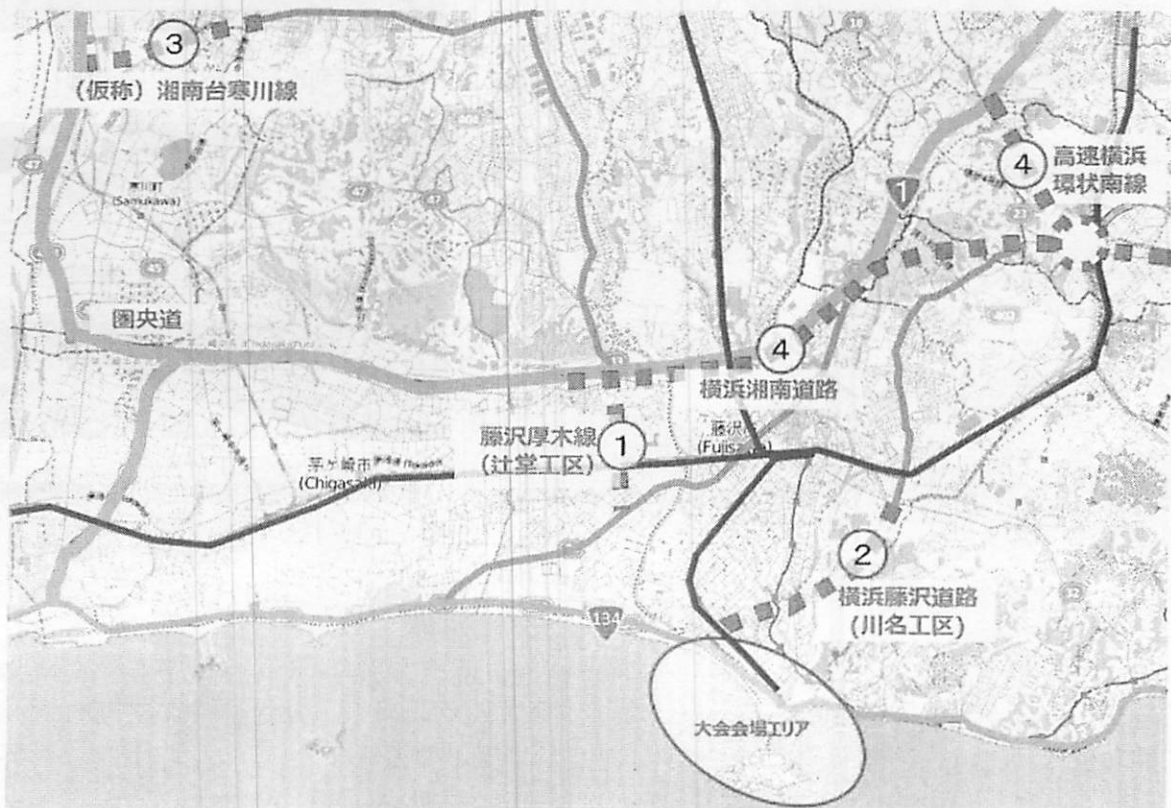
エコライド  
(東京大学・生産技術研究所/千葉実験所)

#### <4 競技大会以降を見据えたレガシー対応について>

- ① 大会期間中の選手，オリンピックファミリー等への対応並びに島民の生活及び経済活動の共存の観点から，また，大会以降の地域振興，公共施設の老朽化対策の観点から，江の島大橋の幅員拡張整備及び江の島弁天橋の再整備が求められています。
- ② 湘南海岸公園における駐車場を拡充するとともに，片瀬漁港内北側の空地の柔軟な活用の促進が求められています。
- ③ クリーンな海岸環境によるおもてなしを進めるに当たり，かながわ海岸美化財団による清掃を強化することが必要と考えます。

#### <5 広域道路環境の改善について>

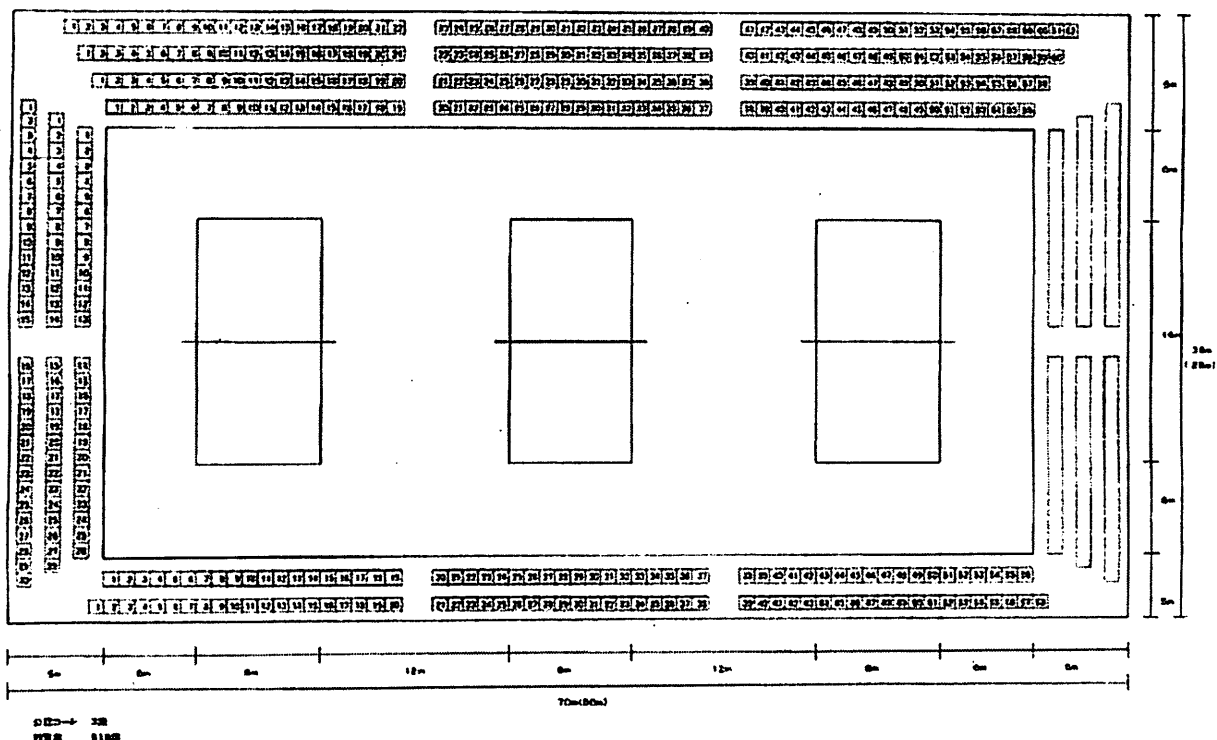
- ① 都市計画道路藤沢厚木線辻堂工区について早期の事業着手が必要と考えます。
- ② 都市計画道路横浜藤沢線川名工区について早期の事業進捗が必要と考えます。
- ③ (仮称)湘南台寒川線の早期の事業進捗が必要と考えます。
- ④ 横浜湘南道路及び高速横浜環状南線のできるだけ早期の供用開始に向けて，国等に働きかけることが必要と考えます。



## ＜6 ビーチバレーボール競技の事前キャンプ誘致について＞

セーリング競技大会に加え，日本ビーチバレー発祥の地として多くの市民に愛されているビーチバレーボール競技について，事前キャンプの誘致を成功させるため，次の取組を要望します。

- ① 将来的な国際大会等での活用を視野に入れ，事前キャンプ誘致の条件となる鶴沼ビーチレクリエーションゾーン内の練習環境の整備として，ビーチバレーコート3面と観客席を有し，ビーチサッカー，ビーチテニス等でも活用できる多目的コートを整備してください。
- ② 事前キャンプの際に必要な更衣室，会議室，シャワー施設，夜間照明施設については，移動式トレーラー等による臨時的な対応が可能となるよう，拡張性を持った湘南海岸公園の再整備を進めてください。
- ③ 自然海浜会場としての優位性を伸長するため，事前キャンプを行う選手のリラクゼーションと以降の国際大会等での予選会場として，鶴沼海岸への養浜対策を推進してください。



(市担当課 企画政策部企画政策課)